



はがきでペン優秀作品

佳作以上に「書作名人筆」さしあげます

審査担当 金子榮風先生

教会の風見どりがとんで行ったみたい。すごい大風だったからね。
四年 権現領 柚珠

小4 権現領 柚 珠

なめらかにペンが進み、優しい空気が流れる。

新築の山小屋の屋根に風見鶏を立てると姉が言っています。あれは神聖な飾りではないのですか？
中二 秋楽 菜々香

中2 秋 楽 菜々香

迷いない直線が文字をより大きく見せて立派。

やま
よう おおくぼまさき

おおくぼまさき 幼年 8級

「や」も「ま」もまるめるところがむずかしいのによくできている。うでをおおきくうごかしてかき、りっぱなやまができた。

やま
一ねん つちやゆうじ

土屋裕嗣 小1 3級

一つ一つのせんを大じにかきたいきもちがつたわってくる上手なさくひんだ。とくにキレのいいちよくせんがかっこいい。

やゆう
二年 戸叶乃羽

戸叶乃ノ羽 小2 3級

むずかしいかだいでみんながくろうして
いる中、字の形をうまくとらえて書けた。
「ゆ・う・け」のさいごのハライがきれい。

のあ
三年 中村朱里

中村朱里 小3 初段

リズムよく流れるように書かれたひらが
ながどれも美しい。まよいのない「あ・の」
の回転と「光」の直線がとくにすばらしい。

秋
四年 中川結友

中川結友 小4 準2

全ての線の場所が正しいので字形が整
っている。直線も曲線も力強く、ハライの
時にうでを大きく動かしているのが良い。

流れ
五年秋 江咲希

秋江咲希 小5 3段

名前の書き方を見ても文字に対して裏面
目に向き合うしせい伝わる。文字や点
画の細かい特ちょうを上手く書いている。

太陽
六年 加藤えこ

加藤えこ 小6 3段

「太」の線をやや太く書き、大きくうでを
動かして遠くまではらうことで画数の差
を感じさせない。「陽」の線もどれも見事。

軽快
中一 速水陽奈

速水陽奈 中1 準5

課題の言葉通り、快い音楽が聴こえてく
るよう。始まりや終わりにしつかりと止
まり、リズムが良いので線が強く美しい。

京都牛
祭り
中二 三段 八木淳樹

八木淳樹 中2 3段

線の太細を上手く書き分けながら流れに
乗って最後まで一気に書き上げた。各文
字にあるスツと引けた縦画が素直でいい。

京都牛
祭り
秩父美怜

秩父美怜 中3 準7

一本の線の中にも筆の浮き沈みを感じる。
文字の正しい形、美しい姿を常に考えな
がら書く姿勢と表現力が共に素晴らしい。

十月十五日締め切り

最優秀作品

金子高遠選評

